

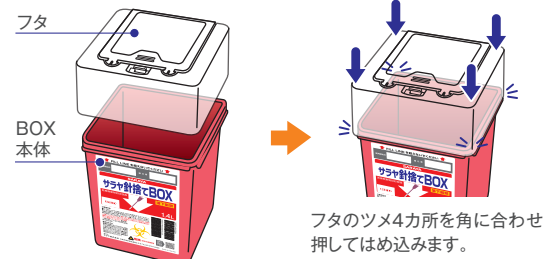


BOXの組み立て方法

【注意】完全ロック用のツメを差し込まないようにご注意ください。

フタをしっかり押し込み、BOXを組み立ててください。

● 1.4L / 3.2L



フタのツメ4カ所を角に合わせて押しはめ込みます。

仮フタの開閉方法

【注意】完全ロックをするとフタは開きませんのでご注意ください。

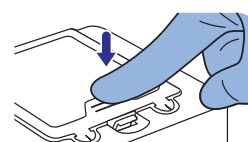
● 1.4L / 3.2L

仮フタロック用のツメ



仮フタの開け方

仮フタロック用のツメを指で押して、引き上げます。



仮フタの閉じ方

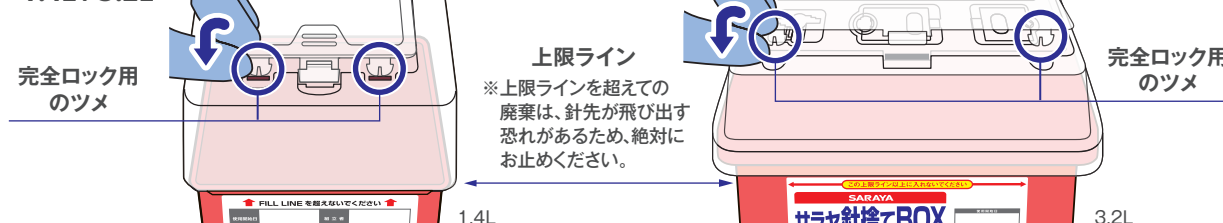
カチッという音がするまでフタを上から押さえると閉まります。

BOXの廃棄方法

廃棄物が上限ラインまで一杯になったら完全ロックをしてください。

確実に封がされていることを確認の上、感染性廃棄物処理マニュアルや各自治体の指示に従って廃棄してください。

● 1.4L / 3.2L



上限ライン

※上限ラインを超えての廃棄は、針先が飛び出す恐れがあるため、絶対にお止めください。

1.4L

3.2L

オプション品

(黄色タイプ・赤色半透明タイプ兼用)

- 専用ブラケット：回診車等のパイプや柵・天板に固定して使用できます。
- 専用ホルダー：滑りにくく、針捨てBOXを安定して設置できます。
- 専用トレイ：ベッド周りの処置で必要な物品を運搬できます。

	ブラケット	フック式 ブラケット	クランプ式 ブラケット	ホルダー	トレイ
1L / 1.4L	○ (77248)	○ (77256)	○ (77264)	○ (77251)	○ (45369) 意匠登録 第1751469号
1.5L	○ (77249)	○ (77257)	○ (77265)	○ (77252)	
3.2L (回転タイプ含む)	○ (77250)	○ (77258)	○ (77266)	○ (45299) ※7.6L(回転タイプ含む) も可能	

詳細は担当営業へお問い合わせください。

※()内は商品コードです。



トレイ使用例
(商品コード：45369)



クランプ式ブラケット使用例
(商品コード：77266)



ホルダー使用例
(商品コード：45299)



ブラケット使用例
(商品コード：77249)



フック式ブラケット使用例
(商品コード：77256)

品 名	内容量 / 規 格	1梱入数	商品コード	JANコード
サラヤ針捨てBOX 赤色半透明タイプ	1.4L	50	45389	49-87696-45389-0
	3.2L	20	45388	49-87696-45388-3
サラヤ針捨てBOX	0.2L×10	1	45345	49-87696-45345-6
	1L	60	45327	49-87696-45327-2
	1.4L	50	45373	49-87696-45373-9
	1.5L	30	45335	49-87696-45335-7
	3.2L	20	45368	49-87696-45368-5
	3.2L回転タイプ	18	45346	49-87696-45346-3
	5L	12	45316	49-87696-45316-6
	7.6L	12	45297	49-87696-45297-8
	7.6L回転タイプ	12	45298	49-87696-45298-5

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合いが若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2026年5月現在のものです。

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
https://www.saraya.com/

お問い合わせ先 TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先 学術部 TEL.06-4706-3938
(受付時間：平日 9:00～17:00)

医療・福祉施設の針刺し切創防止のために

医療廃棄物回収容器

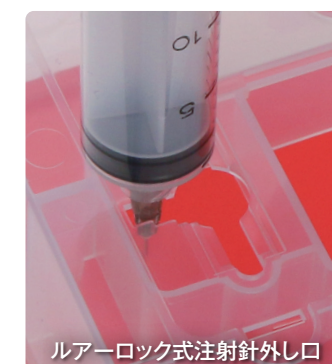
サラヤ針捨てBOX 赤色半透明タイプ (1.4L/3.2L)



商品特徴

- 半透明構造で廃棄量が目視しやすい
- 耐貫通性で針が飛び出さない安全設計
- 仮ロック・完全ロック機能付き
(完全ロック後は開閉不可能)
- 使用開始日・組立者の記載欄付き
- バイオハザードマーク(黄色)付き
- ポリプロピレン製
- 上限ライン記載
※このラインを超えての投入は針先が飛び出す恐れがありますので、絶対にお止めください。
- ISO 23907-1:2019の認証を取得
- CDC(米国疾病管理予防センター)の
NIOSH*が求める機能性、アクセスの
容易さ、視認性、便宜性を考慮

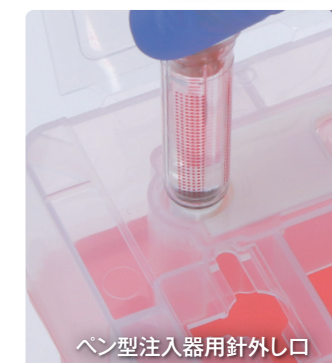
* National Institute for Occupational Safety and Health
(国立労働安全衛生研究所)



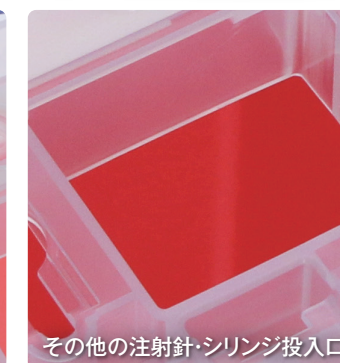
ルアーロック式注射針外し口



ルアースリップ式注射針外し口



ペン型注入器用針外し口

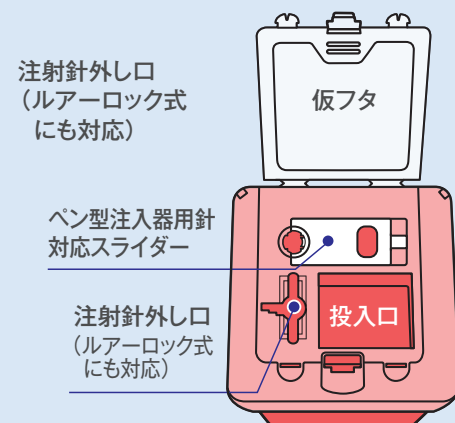


その他の注射針・シリンジ投入口

1.4L

サイズ(mm) : W110×D111×H172
投入口(mm) : W45×H38(目安)

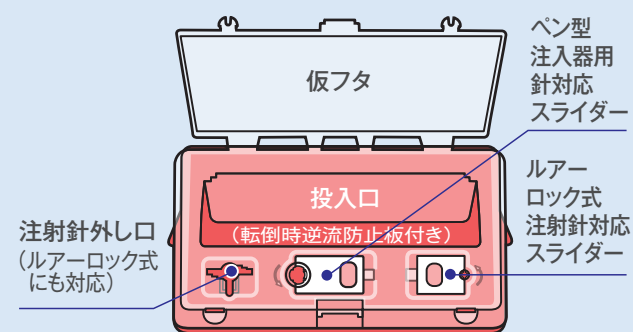
- **廃棄量が目視しやすい**
容器とフタの透明度が高く、フタに廃棄量の上限ラインを刻印
- **ペン型注入器用針の取り外しに対応**
- **高さがあり入れやすい投入口**
針がついた10mLシリンジを縦向きで廃棄可能
- **転倒時の廃棄物の流出をブロック**
投入口内部の仕切板で安全性を確保



3.2L

サイズ(mm) : W256×D136×H194 ※取手部分を除く
投入口(mm) : W185×H55(目安)

- **廃棄量が目視しやすい**
容器とフタの透明度が高く、閉じた状態でも見えやすい
- **ペン型注入器用針の取り外しに対応**
- **4点留めのフタでBOX本体に取り付けやすい**
- **入れやすい大きな投入口**
針がついた50mLシリンジを横向きで廃棄可能
- **転倒時逆流防止板付き**
転倒時に起こる注射針等の廃棄物の流出をブロック
- **取っ手付きで、持ち運びに便利**
波形状の取っ手で持ち手がソフトで痛くない

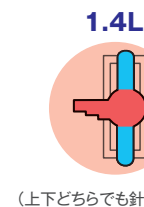


注射針の外し方

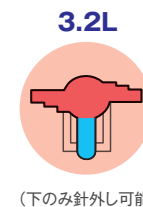
注射針取り外し方法動画を公開中▶



ルアースリップ式注射針 1.4L / 3.2L

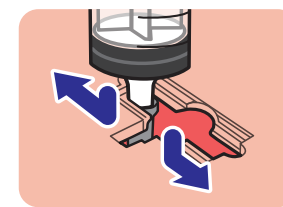


(上下どちらでも針外し可能)

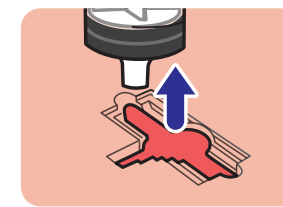


(下のみ針外し可能)

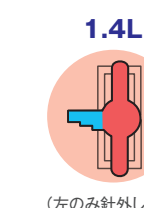
① シリンジと注射針のすき間をBOXの注射針外し口(上下どちらか)に引っかけます。



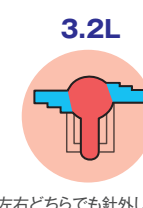
② 引っかけたまま、シリンジを引き上げると注射針が外れ、針捨てBOX内に落ちます。



ルアーロック式注射針 1.4L / 3.2L

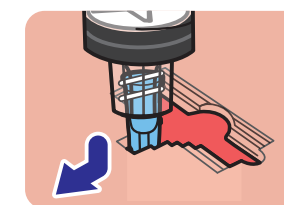


(左のみ針外し可能)

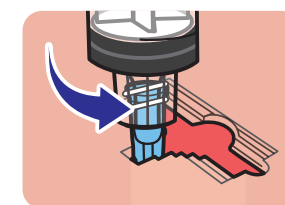


(左右どちらでも針外し可能)

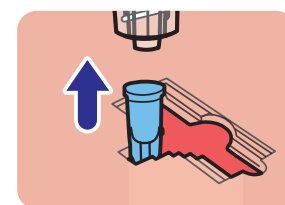
① 注射針の針元を注射針外し口(左右どちらか)の型に合わせて差し込みます。



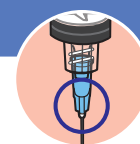
② 外し口に差し込んだまま、シリンジを左回りに回します。



③ 注射針が外れ、針捨てBOX内に落ちます。



ルアーロック式注射針 3.2L スライダー使用時

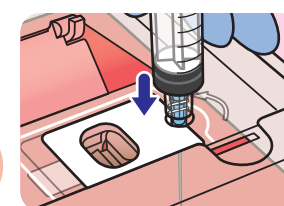


① スライダーボタン②を押しながら右に動かし、注射針外し口①を閉じます。

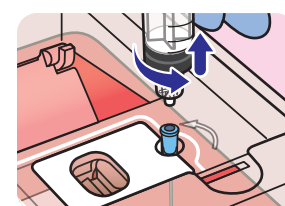


①：針外し口
②：スライダーボタン

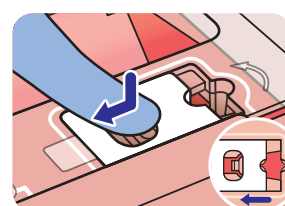
② 閉じた注射針外し口①に注射針を垂直にまっすぐ差し込みます。



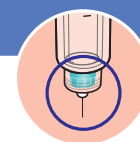
③ シリンジを左回りに回して注射針を外します。



④ スライダーボタン②を押しながら左に引くと外し口①が開き、針が針捨てBOX内に落ちます。



ペン型注入器用針 1.4L / 3.2L スライダー使用時



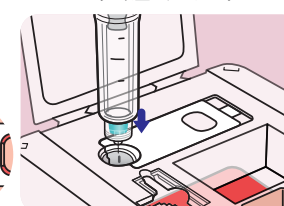
① スライダーボタン②を押しながら左に動かし、針の外し口①を閉じます。



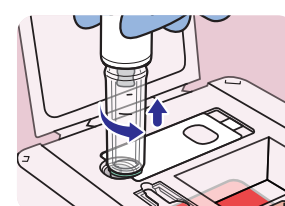
①：針外し口
②：スライダーボタン

スライダーを閉じてから使用してください。

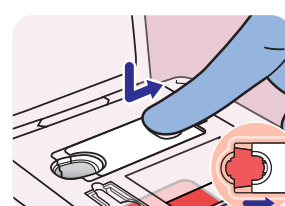
② 閉じた針の外し口①にペン型注入器の先端を垂直にまっすぐ差し込みます。



③ ペン型注入器を左回りに回して、注射針を外します。

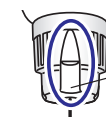


④ スライダーボタン②を押しながら右に引くと外し口①が開き、針が針捨てBOX内に落ちます。



ペンニードル® プラスを使用される場合

スライダー外し口のツメ4点とペンニードル®プラスの凹形状の溝(右記イラスト○印)が合うよう、ペン型注入器本体を挿入してください。



ペンニードル®プラスの凹形状の溝4箇所



スライダー外し口のツメ4点

黄色タイプもございます

- **赤色半透明タイプと併用することで診療科・部門別などの色分け運用に対応**
- **現場ニーズに応える9規格の豊富なラインアップ**



※詳細は担当営業へお問い合わせください。

その他の注射針やシリンジなど

投入口に廃棄します(採血用針、血糖測定用穿刺針、翼状針、透析用留置針など)。